

## 環境整備に関する相談

### 相談2：トイレ清掃について

#### (相談内容)

通常の場合と感染性胃腸炎等の患者がいる場合のトイレ清掃の手順を教えてください。

#### (回答)

平時と便や血液による汚染時や感染性胃腸炎流行時期では、清掃手順は同じですが、使用する消毒薬が違います。平時ではトイレやシンク専用の洗浄剤が良いが、汚染時や感染性胃腸炎流行時期に使用する消毒薬は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを用います。

#### トイレ清掃の手順

1. 洗面台周囲を清掃する。  
鏡や周囲の壁面、シンク周囲の湿式清掃を行う。
2. 洗面台を清掃する。  
排水口は、最後に洗う。
3. 石けんやトイレトペーパーの補充をする。  
補充の前に、石けんと流水で手洗い（もしくは手指消毒）を行う。
4. 便器周囲と便器を清掃する。  
手袋を装着して行う。
  - ①0.1%次亜塩素酸ナトリウム（もしくは洗浄剤）で蓋の表から裏を拭く。
  - ②0.1%次亜塩素酸ナトリウム（もしくは洗浄剤）で便座の表面を拭く。
  - ③0.1%次亜塩素酸ナトリウム（もしくは洗浄剤）で便座の裏を拭く。
  - ④0.1%次亜塩素酸ナトリウム（もしくは洗浄剤）で便器を拭く。
  - ⑤洗浄トイレのノズルを洗浄する。手袋を外し、石けんと流水で手洗い（もしくは手指消毒）を行う。
5. 床を湿式清掃する。  
血液や排泄物などの汚染部位には、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを使用する。

※洗面台は特に「ぬめり」を除去し十分に換気を行い、シンク内とシンク周囲を十分に乾燥させる。

※クロスはトイレごと（便器ごと）に換える。

※0.1%次亜塩素酸ナトリウムを用いて拭いた後の金属部分は、水拭きをする。

※次の清掃場所に移動の際、必ず石けんと流水で手洗い（もしくは手指消毒）を行う。

※感染性胃腸炎（疑いを含む）患者が使用するトイレの清掃では、手袋に加えて、ビニールエプロン、サージカルマスクを着用する。

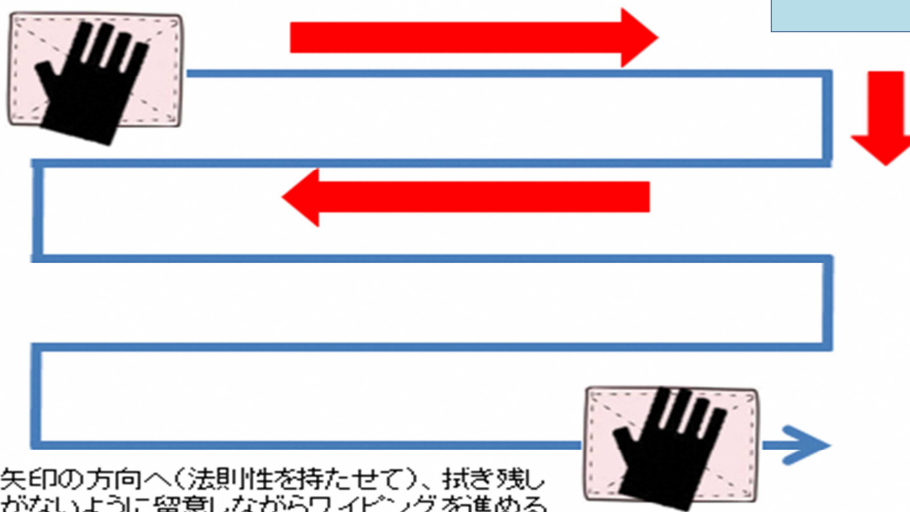
# トイレ清掃手順



- ①蓋の表から裏を拭く
- ②便座の表面を拭く
- ③便座の裏を拭く
- ④便器を拭く
- ⑤洗浄トイレのノズルが有る場合は洗浄する

## ワイピングの実践例

ワイピングとは  
汚れ等を拭き取る  
こと



矢印の方向へ(法則性を持たせて)、拭き残しがないように留意しながらワイピングを進める

### 参考文献：

- 1) 感染対策 ICTジャーナル Vol. 12 No. 1 2017, ヴァンメディカル, 2017.
- 2) インфекションコントロール編集室, INFECTION CONTROL 2016 vol. 25 no. 11, メディカ出版, 2016.
- 3) インфекションコントロール編集室, INFECTION CONTROL 2015 vol. 24 no. 11, メディカ出版, 2015.